平成29年度東日本大震災復興特別会計における 農林水産関係予算概算要求の重点事項

総額 1, 581億円 (2, 234億円)

(※) 各事項の下段() 内は、平成28年度当初予算額

1 復興まちづくり

① 災害復旧事業

839億円

(1, 379億円)

・ 東日本大震災で被災した海岸堤防、農地・農業用施設、治山・林道施設等の復旧を引き続き重点的に推進

② 農林水産基盤整備

3 1 9 億円

(388億円)

・ 被災地域の農地・農業用施設等の生産基盤の整備、拠点漁 港における生産基盤の整備等を推進

2 産業・生業(なりわい)の再生

① 災害関連融資

77億円

(82億円)

・ 被災した農林漁業者等の復旧・復興の取組に対して金融支援を実施

② 復興水産加工業等販路回復促進事業

15億円

(18億円)

・ 被災地の水産加工業の販路回復に必要な個別指導、セミナー等の開催、加工機器の整備等を支援

③ 東日本大震災農業生産対策交付金

29億円 (33億円)

・ 東日本大震災からの本格復興に向け、生産力、販売力を回 復するために必要な共同利用施設の復旧等の取組を支援

④ イノベーション・コースト構想関連事業

4 億円

(1億円)

・ 水産試験研究拠点の整備のほか、浜通りの農林業振興のための研究開発等を支援

⑤ 食料生産地域再生のための先端技術展開事業

13億円 (13億円)

・ 被災地域を新たな食料生産地域として再生するため、復興 地域の特色を踏まえつつ、先端的な農林水産技術を駆使した 大規模実証研究を推進 ⑥ 里山の再生38億円

・ 避難指示区域等における林業再生に向けた実証等を実施

(38億円)

3 原子力災害からの復興・再生

〇 農林水産物の風評対策

事項要求

・ 福島県農林水産物について、これまでの風評対策を拡充して、生産から流通、販売に至るまで、福島第一原子力発電所 事故に伴う風評の払拭に必要な支援を行い、ブランド力の回 復を目指す